

環境先進都市の創造に向けた議員懇談会のお知らせ

2009年9月1日

NPO 法人町田発ゼロ・ウェイストの会
理事長 広瀬立成

町田市中期経営計画重点政策プランには、4つの戦略目標が掲げられ、その一つに「環境先進都市の創造」を位置づけております。環境先進都市のありかたについては、2006年～2007年の「ごみゼロ市民会」では熱のこもった議論と実証実験が行なわれ、2008年度と2009年度には、市民と行政の協働を基礎として幅広い活動が展開されてきました。さらに、2009年6月24日には、「町田市廃棄物減量等推進審議会」が発足し、一般廃棄物資源化基本計画の具体的な中期目標を策定する段階にさしかかっております。

一方、国内・国外で問題になっている温暖化や生物多様性などは、その原因が化石燃料を燃やし空気や土壌を汚染することにあるにもかかわらず、わが国をはじめとする先進諸国は、依然として化石燃料の大量消費とその結果としての大量廃棄から抜け出すことができません。このような状況において、ごみの削減と資源化は、市民一人一人の努力によって持続性を確立できるもっとも基本的な取り組みです。そして、町田市が目標としている理念「作らない、燃やさない、埋めない」は、真の持続性を実現するための画期的な指針であり、審議会では、その実現に向けて重要な議論が始まろうとしています。

町田市では、市民会議以後、ごみゼロに向けた市民の取り組みは強化され、同時に、行政や企業との協働も試行錯誤を繰り返しつつも前進しております。それは、レジ袋全廃に向けた地域住民の主体的な取り組み、リサイクル広場の開設や生ごみ堆肥化事業の支援、お祭りのエコ化への協力などにおいて成果を上げつつあります。私どものNPOが「2008年度トヨタ財団地域社会プログラム」および「2009年度環境省循環型社会地域支援事業」に採択されたのも、持続社会の形成には地域における市民力が重要な一翼を担うという一般的な認識が社会に浸透しつつあることを示唆しております。

このように急速に進展しつつある「環境先進都市の創造」に向けた町田市の現状とこれからのごみゼロ町田に向けた取り組みを議員の皆様と共有したいと考え、下記の要領で議員懇談会を企画しましたのでぜひご出席下さい。場所は市民フォーラム視聴覚室で、各会派ごとに、以下の都合のよい日時(日と時間)を丸で囲み、広瀬:042-797-2195 までファクスしてください。

なお、出席者および会議の状況は、私どものHP(<http://www.zerowaste-machida.jp/>)で公表させていただきますのでご了承下さい。

* 会派名:

10月7日(水) A:16時～17時30分 B:19時～20時30分

10月8日(木) A:18時～19時30分

10月9日(金) A:16時～17時30分 B:19時～20時30分